

2017年8月期 第2四半期決算説明会

2017年4月14日



株式会社 **コシダカ** ホールディングス

目次

株式会社 コシダカホールディングス

会社概要	3
組織図	4

2017年8月期 第2四半期連結業績	5
決算のポイント	6
連結損益計算書	7
売上高	8
経常利益	9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	10
売上高前年同期比	11
連結貸借対照表	12
連結キャッシュ・フロー計算書	13

2017年8月期第2四半期 セグメント別業績	14
---------------------------	----

カラオケ事業	15
カラオケ事業業績	16
営業施策	17
増減要因	18
国内売上高・店舗数推移	19
海外売上高・営業利益・ 店舗数推移	20

カーブス事業	21
カーブス事業業績	22
増減要因	23
店舗数推移	24
カーブス会員数推移	25

温浴事業	26
温浴事業業績	27
増減要因	28

通期業績予想	29
2017年8月期業績予想	30

株主還元	31
株主還元策 - 株主優待	32
株主還元策 - 配当	33

下期の戦略と今後の展開	34
カラオケ事業	35
カーブス事業	36
温浴事業	37
コシダカグループの目指すもの	38
お問い合わせ	39

会社概要

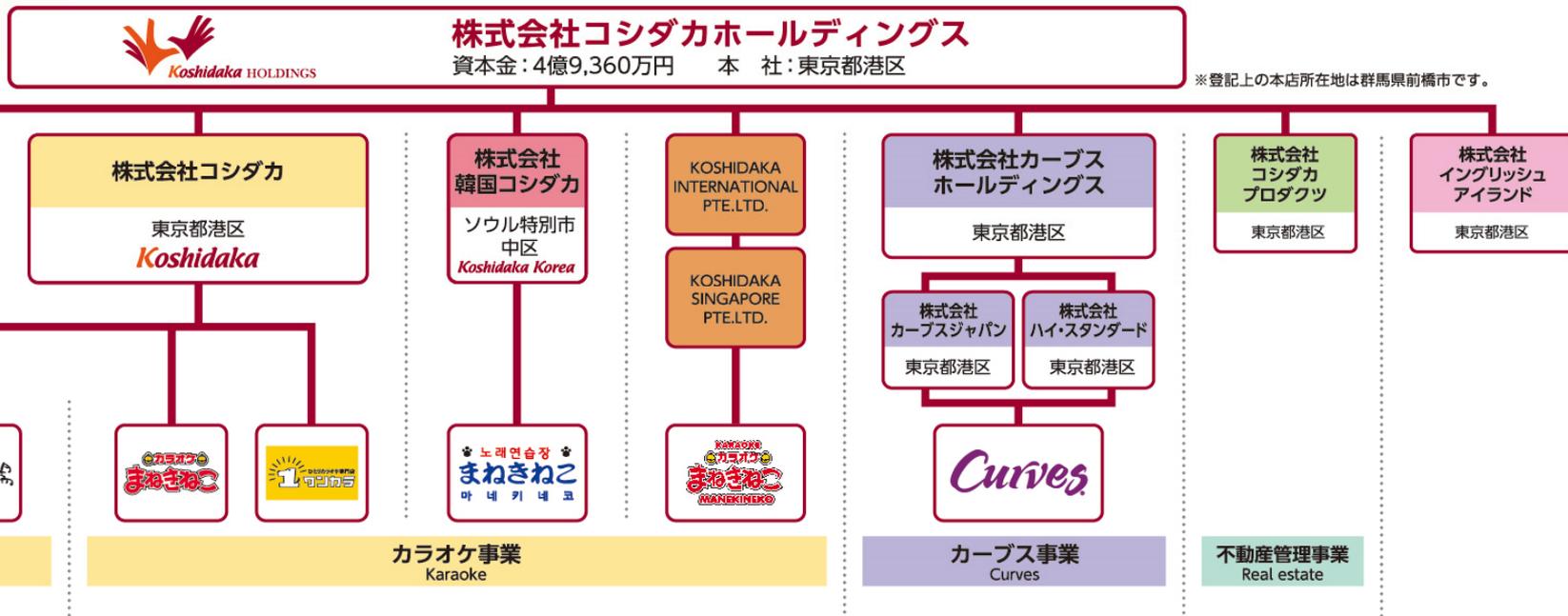
会社名	株式会社コシダカホールディングス (KOSHIDAKA HOLDINGS CO., LTD.)
事業内容	事業会社の支配・管理、および当社グループにおける事業開発等
設立	1967年3月
東京本社	東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービルディング23階
前橋本社	群馬県前橋市大友町1-5-1
資本金	4億9,360万円
従業員数	グループ全体 3,889名 (2017年2月末)
連結子会社	株式会社コシダカ／株式会社カーブスホールディングス／株式会社カーブスジャパン 株式会社ハイ・スタンダード／株式会社コシダカプロダクツ／株式会社コシダカビジネスサポート KOSHIDAKA INTERNATIONAL PTE. LTD. / KOSHIDAKA SINGAPORE PTE. LTD. 株式会社韓国コシダカ

経営理念

私達の使命は、進化させた有意なサービス・商品を常に考案し、
そして全世界の人々に提供し続けることによって、
豊かな余暇生活の実現と希望に溢れた平和な世界の構築に貢献することである

組織図

組織図 Organizational Chart





2017年8月期 第2四半期連結業績

東証一部へ市場変更

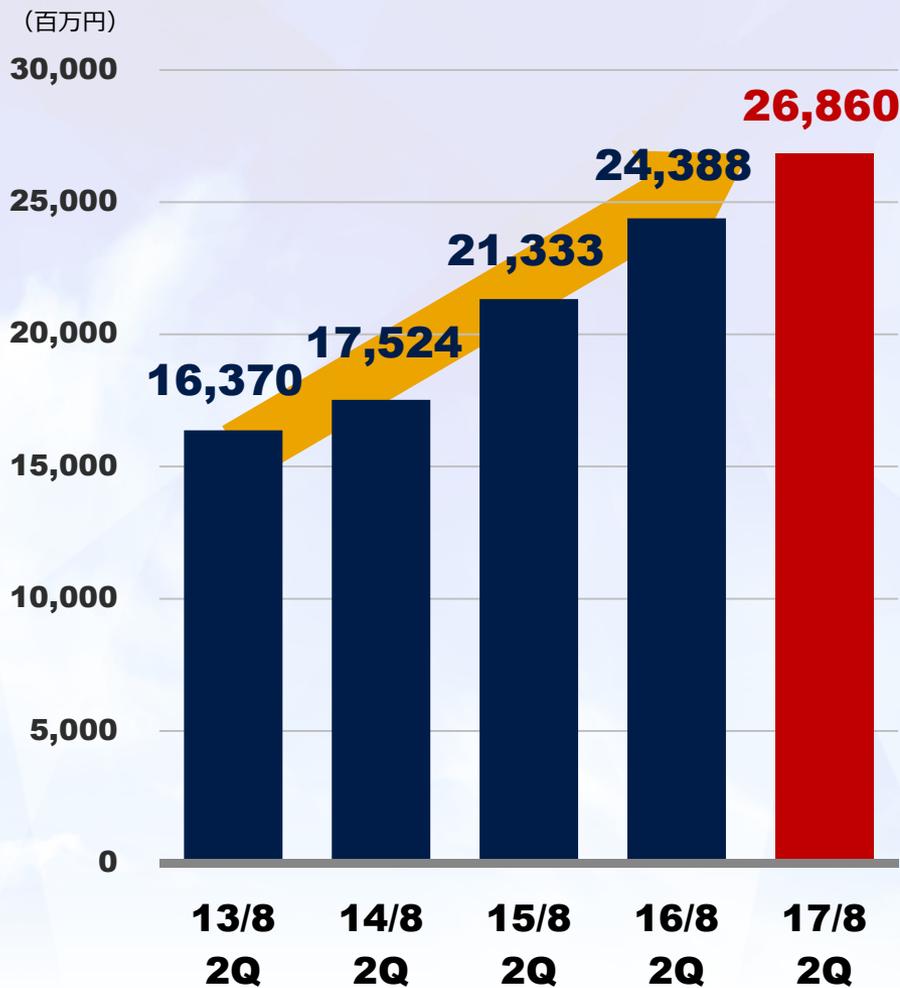
- カラオケ事業 首都圏集中出店継続
- 国内まねきねこ堅調
- シンガポールまねきねこ化が奏功
- カーブス事業最高益更新
JCSI 3年連続1位獲得
- 温浴事業 増収増益

連結損益計算書

(百万円)

	2016年 8月期 第2四半期	2017年 8月期 第2四半期	前年同期比		(参考) 計画比 2017年1月10日発表	
			増減率	増減額	増減率	増減額
売上高	24,388	26,860	+10.1%	2,472	+0.1%	30
売上原価	17,974	19,621	+9.2%	1,647	—	—
売上総利益	6,413	7,238	+12.9%	825	—	—
販売管理費	3,836	4,088	+6.6%	252	—	—
営業利益	2,577	3,149	+22.2%	572	+26.3%	656
経常利益	2,481	3,271	+31.8%	790	+30.1%	756
特別利益	97	—	—	△97	—	—
特別損失	36	96	+163.5%	60	—	—
四半期純利益	1,391	1,805	+29.7%	414	+49.7%	599

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入



売上高

(第2四半期)

268

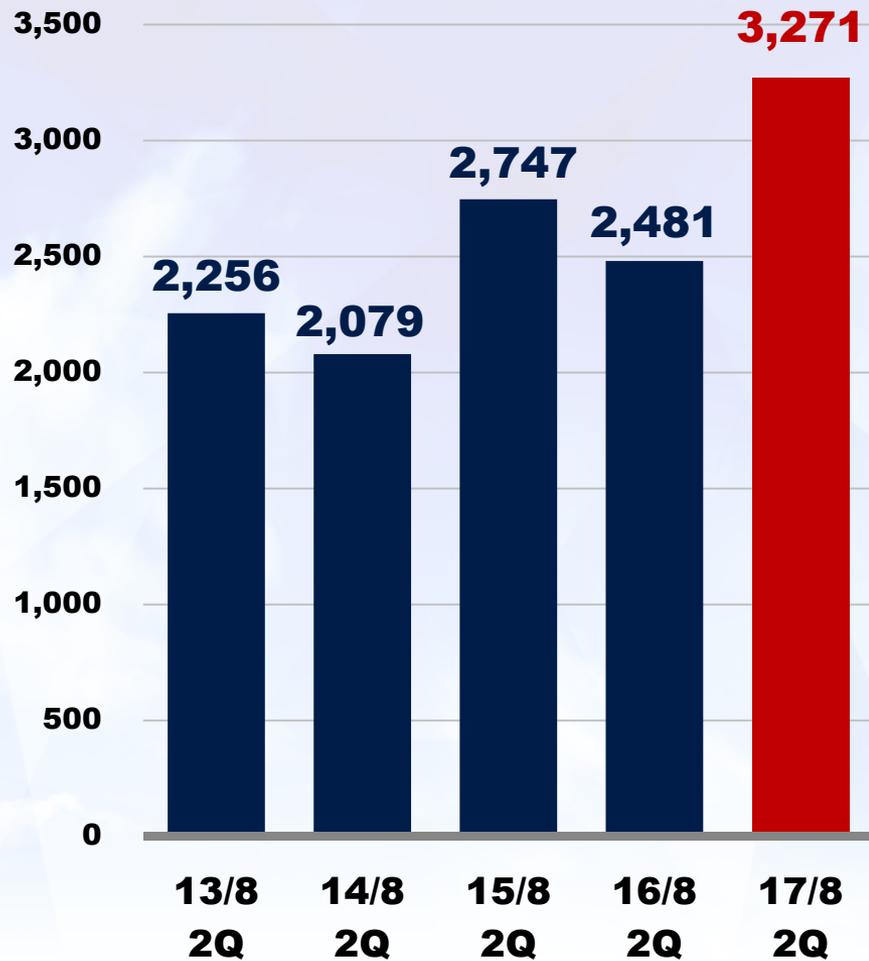
億円

10

期連続過去最高

※百万円未満切捨て

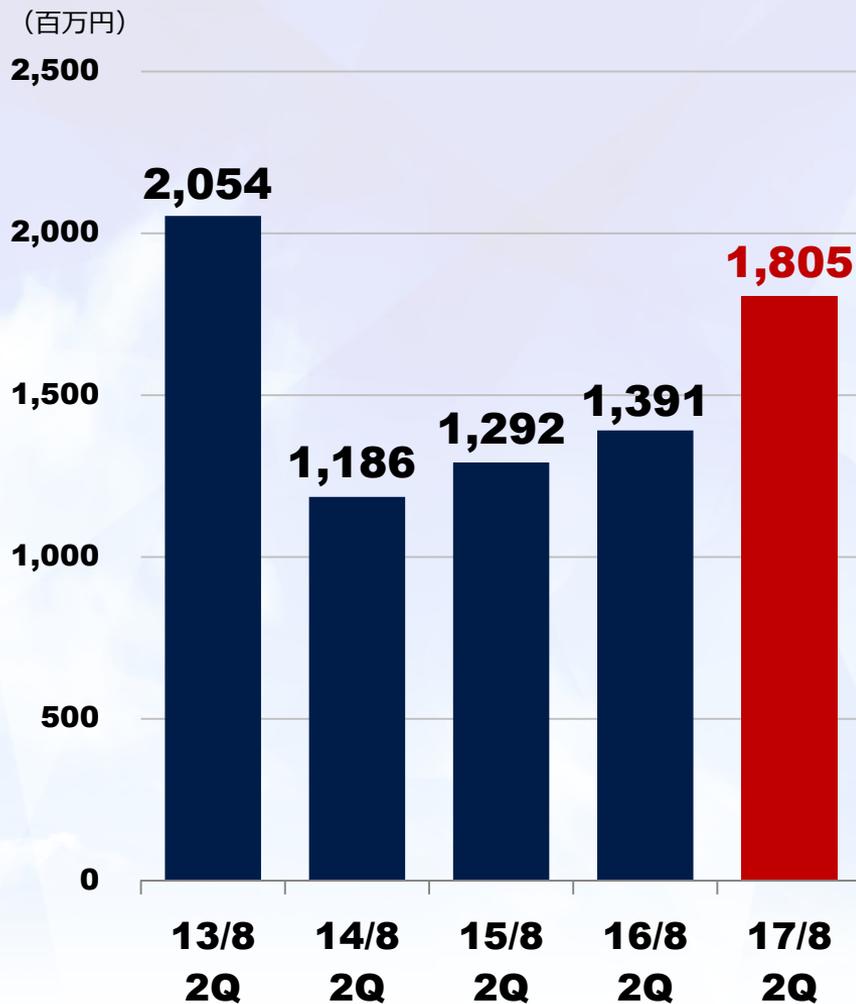
(百万円)



經常利益 (第2四半期)

32 億円

※百万円未満切捨て



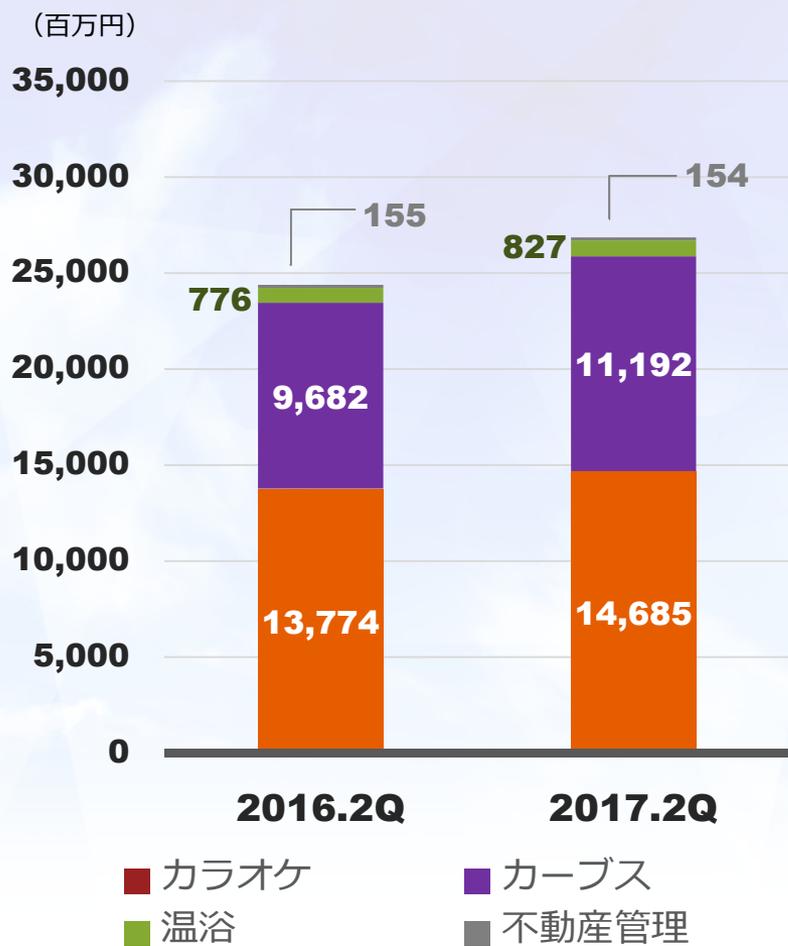
親会社株主に帰属する 四半期純利益

18億円

※百万円未満切捨て ※2013/8 2Qは、15億36百万円の
固定資産売却益（特別利益）を計上

売上高前年同期比

売上高前年同期比



(百万円)

	2016年 8月期 第2四半期	2017年 8月期 第2四半期	増減率(%)
連結売上高	24,388	26,860	+10.1%
カラオケ	13,774	14,685	+6.6%
カーブス	9,682	11,192	+15.6%
温浴	776	827	+6.6%
不動産管理	155	154	△0.9%

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

連結貸借対照表

※百万円未満切捨て (百万円)

※百万円未満切捨て (百万円)

	2016年 8月期	2017年 8月期 第2四半期	増減額
資産の部 (合計)	33,517	35,947	2,430
流動資産	12,185	13,064	878
固定資産	21,331	22,883	1,551
負債の部 (合計)	19,244	20,019	774
流動負債	10,685	10,905	220
固定負債	8,559	9,113	553
純資産の部 (合計)	14,272	15,928	1,655
株主資本	13,491	14,988	1,496
その他の 包括利益類額	65	84	19
非支配株主持分	715	855	140
負債・純資産 合計	33,517	35,947	2,430

資産の部 (主な内訳)		
流動資産	現金及び預金	7,485
	受取手形及び売掛金	2,703
	商品	1,073
固定資産	有形固定資産	16,435
	無形固定資産	2,214
	投資その他の資産	4,233
負債の部 (主な内訳)		
流動負債	支払手形及び買掛金	1,869
	1年内返済予定の 長期借入金	3,439
	預り金	1,648
固定負債	長期借入金	7,281
純資産の部 (主な内訳)		
	資本金	493
	資本剰余金	483
	利益剰余金	16,330
	自己株式	△2,319

連結キャッシュ・フロー計算書

※百万円未満切捨て (百万円)

	2016年 8月期 第2四半期	2017年 8月期 第2四半期	主な内訳
営業活動による キャッシュ・フロー	2,031	3,940	<ul style="list-style-type: none"> ・税金等調整前四半期純利益 3,174 ・減価償却費 1,621 ・のれん償却費 216 ・法人税等支払額 △902
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,884	△3,266	<ul style="list-style-type: none"> ・有形固定資産の取得による支出 △3,035 ・敷金及び保証金の差入による支出 △123
財務活動による キャッシュ・フロー	173	560	<ul style="list-style-type: none"> ・長期借入れによる収入 2,500 ・長期借入金返済による支出 △1,599 ・配当金の支払額 △309
現金及び現金同等物の増減額	△688	1,180	
現金及び現金同等物の期首残高	6,142	6,249	
現金及び現金同等物の 四半期末残高	5,453	7,430	

2017年8月期 第2四半期 セグメント別業績



カラオケ事業

カラオケ事業業績

既存店客数堅調 施策が実を結び始め、底をうち回復へ

(百万円)

	2016年8月期第2四半期		2017年8月期第2四半期		増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
売上高	13,774	100.0%	14,685	100.0%	+6.6%
売上原価	11,002	79.9%	11,634	79.2%	+5.7%
売上総利益	2,771	20.1%	3,050	20.8%	+10.1%
販売管理費	2,007	14.6%	1,969	13.4%	△1.9%
セグメント利益	763	5.5%	1,081	7.4%	+41.6%

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入



カラオケ
まねきねこ

出店状況：新規21店舗（建築16店、居抜き5店）前期22店舗
うち首都圏16店出店（東京8店、千葉4店、神奈川4店）
リニューアル：31店舗 前期13店舗

営業施策

高校生限定

ZEROカラ

高校生グループ室料無料

背景 ▶ 高校生の来店数減少、少子高齢化



室料30分10円

背景 ▶ シニア層の午前中利用の増加

結果 ▶

来店数アップ

家族までファンになる
2次効果

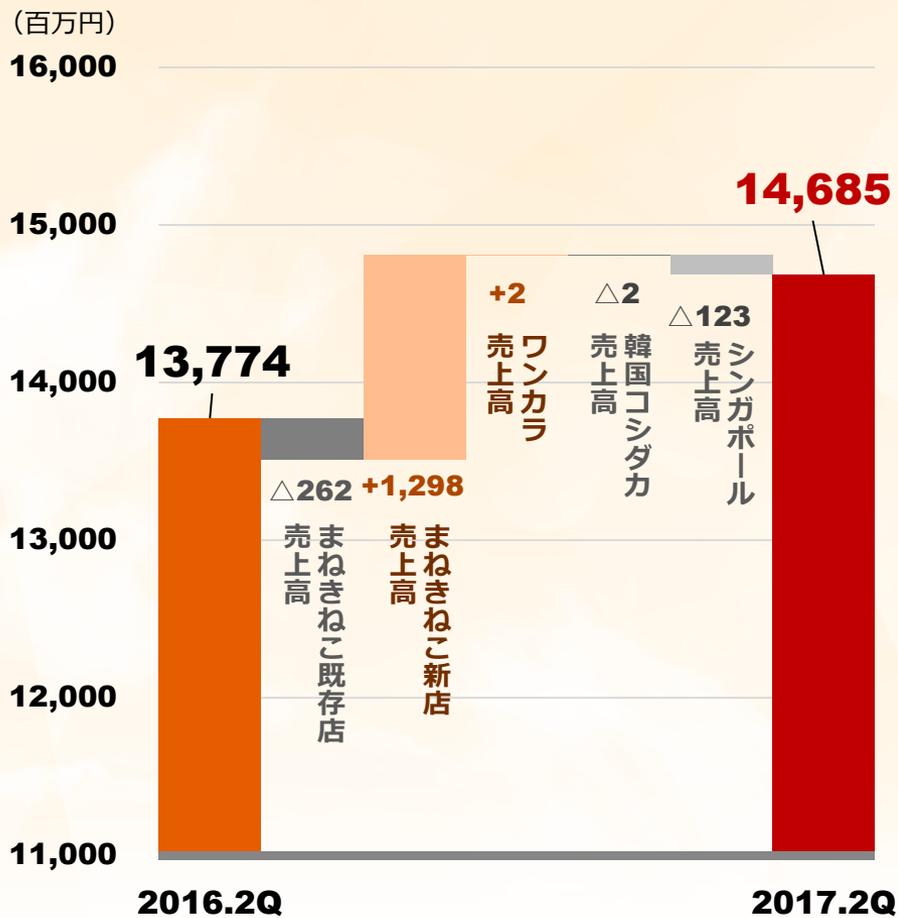
全室禁煙化

 首都圏1都3県の全店で9月よりスタート

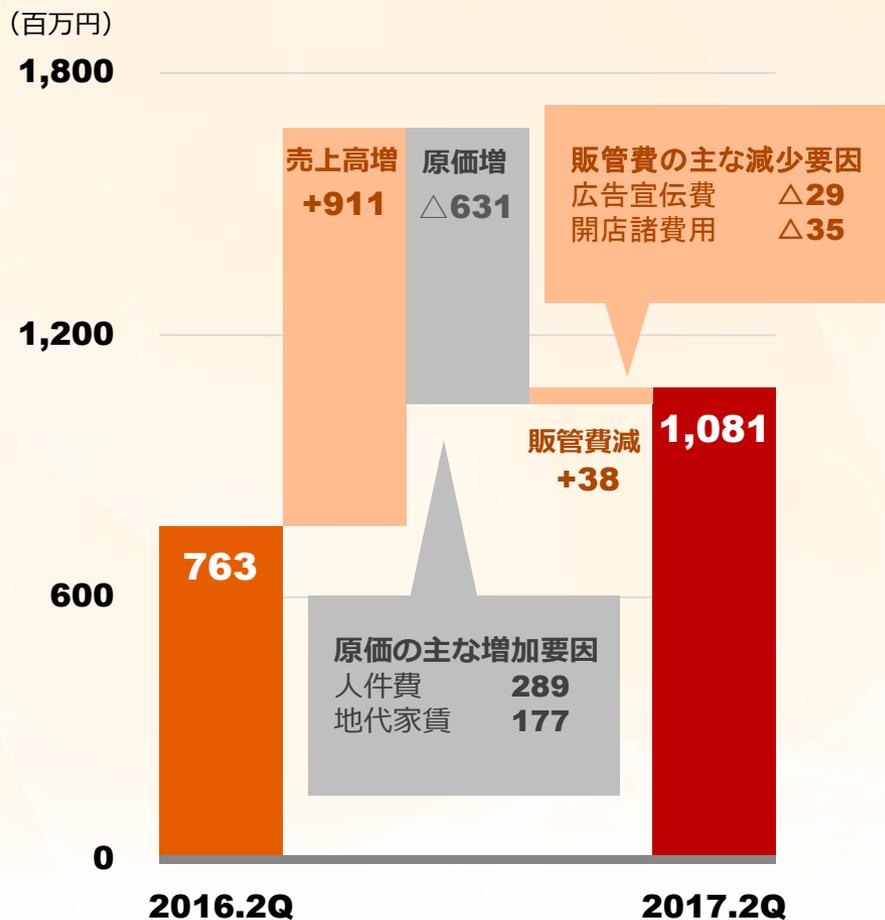
▶ ファミリー顧客やシニア顧客に好評

増減要因

売上高増減要因

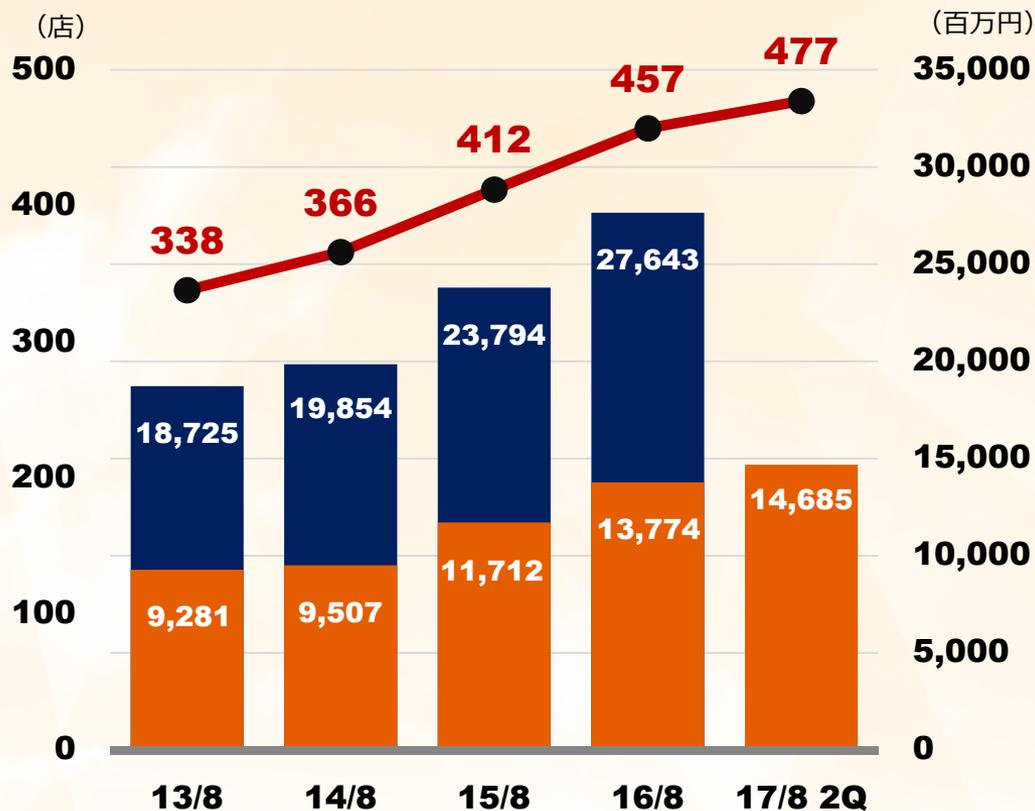


営業利益増減要因



国内売上高・店舗数推移

店舗数の推移



■ 通期カラオケ事業売上高 ■ 第2四半期カラオケ事業売上高 ● 店舗数

	2016年 8月期 第2四半期	2017年 8月期 第2四半期
国内店舗数(店)	433	477
まねきねこ	423	467
ワンカラ	10	10

(2017年2月末時点)

上期21店舗出店

※2017年4月14日時点、店舗数481店

海外売上高・営業利益・店舗数推移

(2017年2月末時点)

	2016年8月期 第2四半期	2017年8月期 第2四半期
海外売上高 (百万円)	1,074	965
まねきねこ (韓国)	125	138
シンガポール	949	826
海外営業利益 (百万円)	29	31
まねきねこ (韓国)	△56	△53
シンガポール	86	85
海外店舗数 (店)	23	24
まねきねこ (韓国)	13	13
シンガポール	10	11

※百万円未満切捨て



まねきねこ (韓国)



まねきねこ (シンガポール)

シンガポール

8店舗をまねきねこ化

A photograph of a Curves gym interior. The room has green and purple walls. In the background, several people are using various exercise machines. A woman in a black shirt is in the foreground, smiling and posing. The Curves logo and slogan are visible on the wall.

Curves

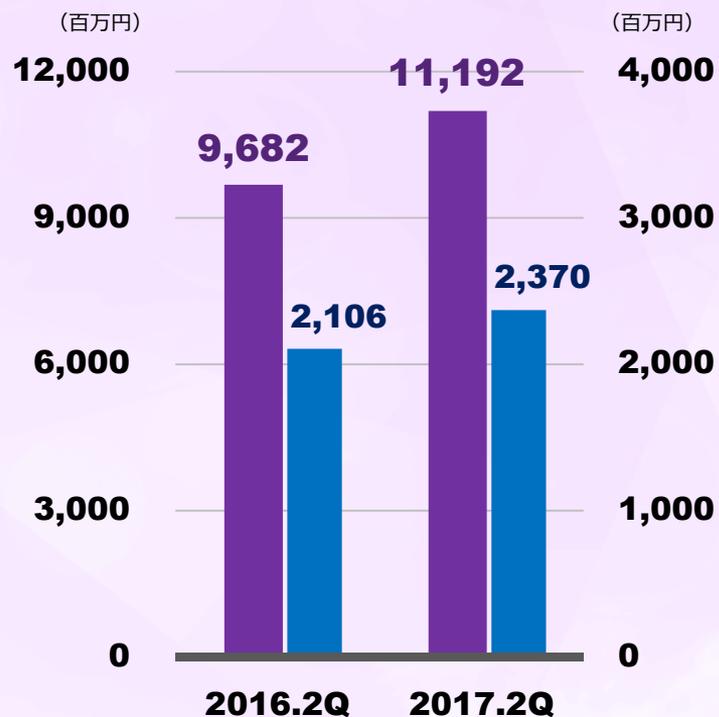
The power to amaze yourself.

カーブス事業

カーブス事業業績

店舗網拡大、順調に推移

	2016年8月期第2四半期		2017年8月期第2四半期		増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
売上高	9,682	100.0%	11,192	100.0%	+15.6%
売上原価	6,166	63.7%	7,175	64.1%	+16.4%
売上総利益	3,515	36.3%	4,016	35.9%	+14.3%
販売 管理費	1,408	14.5%	1,646	14.7%	+16.9%
セグメント 利益	2,106	21.8%	2,370	21.2%	+12.5%



※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

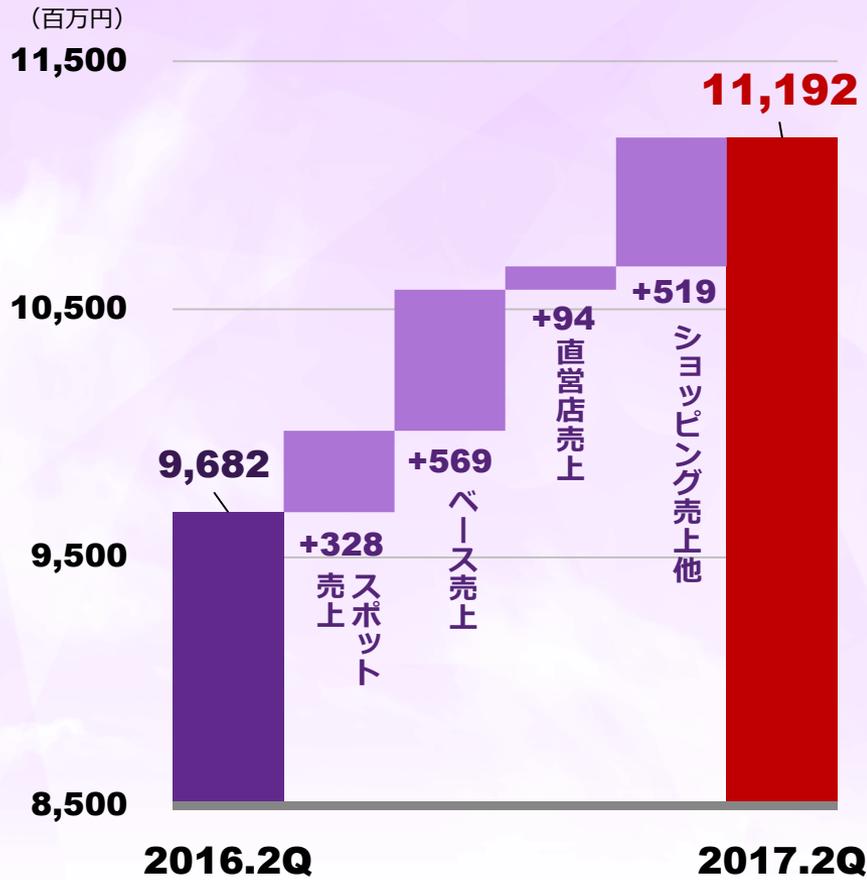
■ 売上高 ■ セグメント利益

POINT

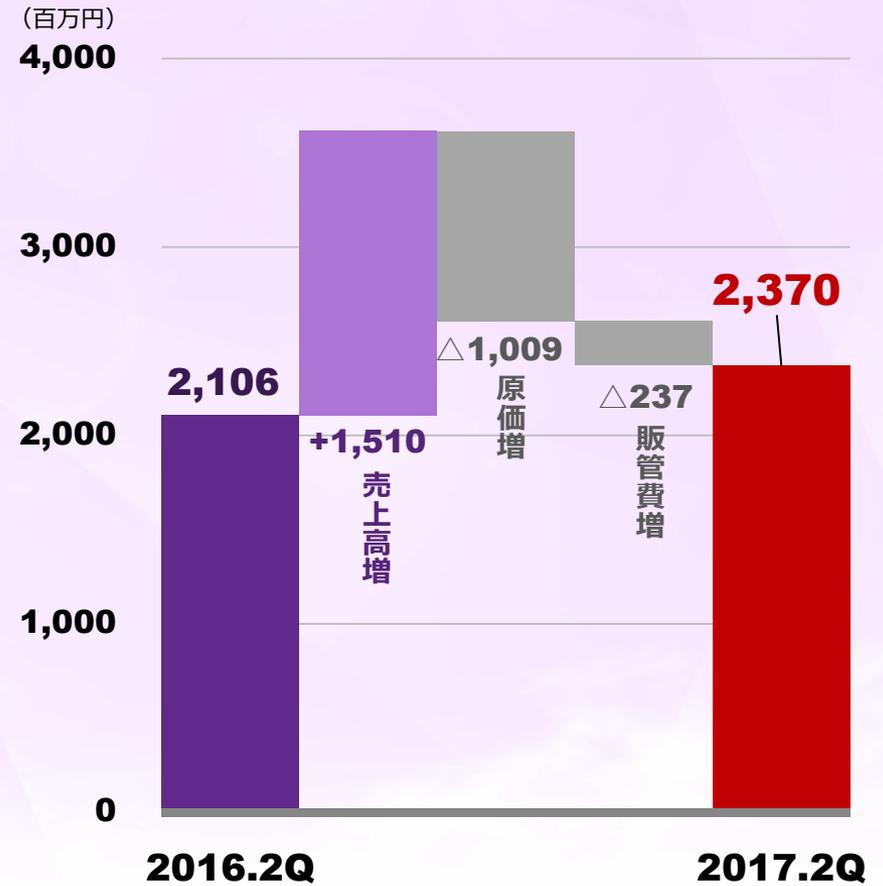
会員退会率 2%台 会員向け物販好調

増減要因

売上高増減要因



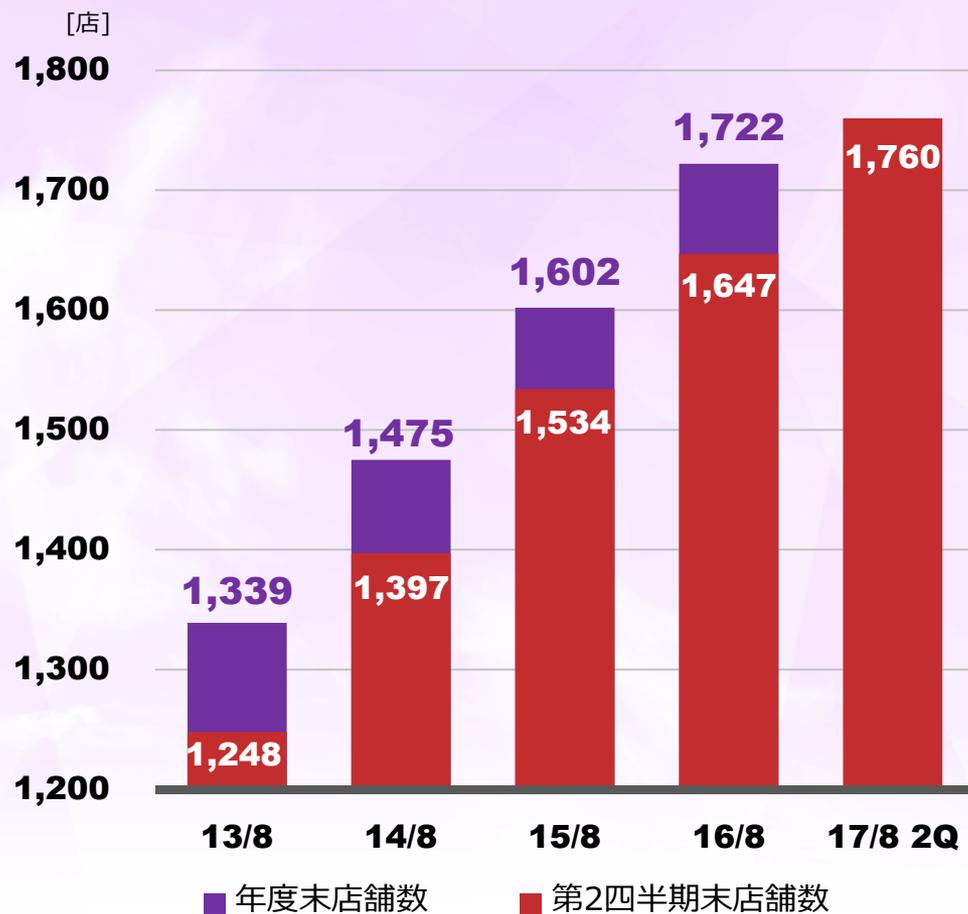
営業利益増減要因



※「スポット」売上⇒加盟金収入等、店舗出店に関わる一時的な収入
 「ベース」売上⇒ロイヤルティ収入等、継続的な収入

店舗数推移

国内店舗数1,760店舗へ



	2016年 8月期 第2四半期	2017年 8月期 第2四半期
店舗数 (店)	1,647	1,760
店舗数増加率 (%)	7.4	6.9
総会員数 (千人)	721	784
総会員増加率 (%)	10.9	8.7

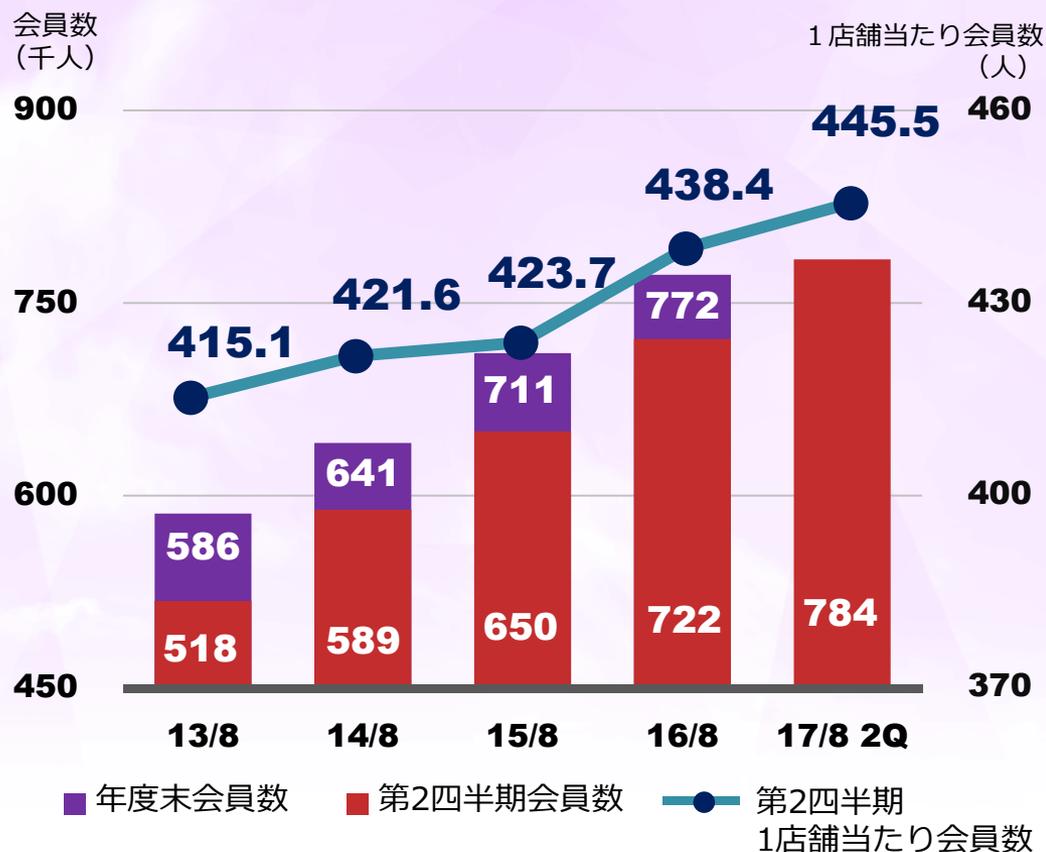
上期38店舗出店

※2017年4月14日時点、店舗数1768店

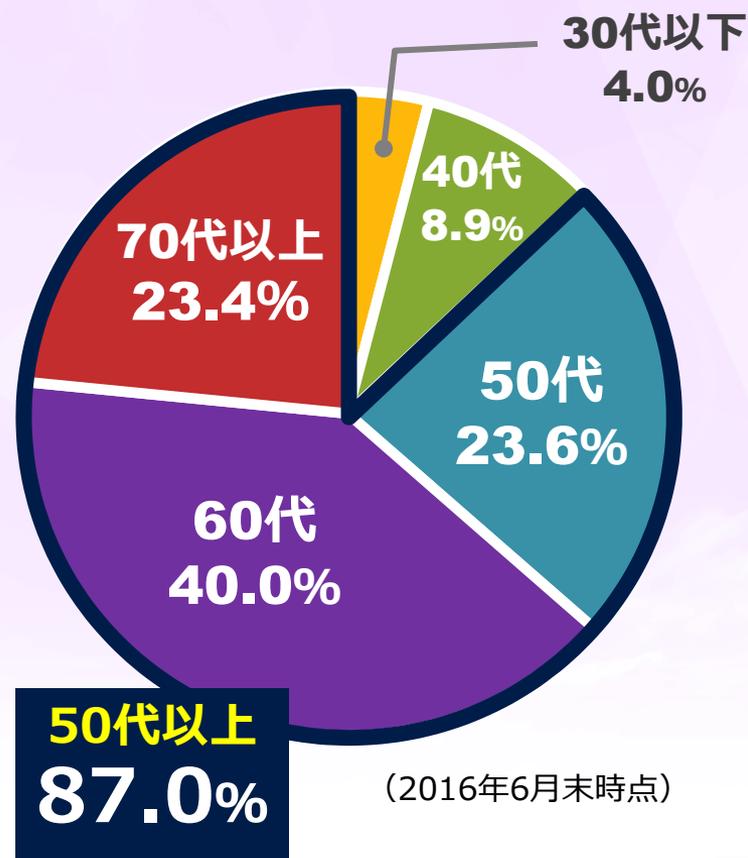
カーブス会員数推移

カーブス総会員数78.4万人

会員数の推移



年齢構成



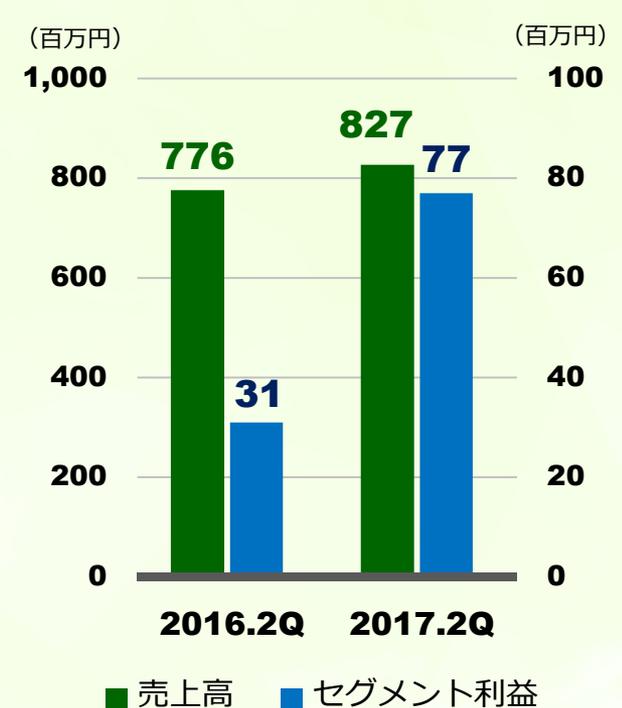


温浴事業



增收增益

	2016年8月期第2四半期		2017年8月期第2四半期		増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
売上高	776	100.0%	827	100.0%	+6.6%
売上原価	712	91.8%	720	87.1%	+1.1%
売上総利益	64	8.2%	107	12.9%	+67.1%
販売管理費	32	4.1%	29	3.5%	△9.4%
セグメント利益	31	4.0%	77	9.3%	+143.6%



※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

POINT

小学生以下無料、ビンゴ大会などの施策が好評
コミック充実による新規顧客の開拓と滞在時間増
省エネ策の継続

増減要因

売上高増減要因

(百万円)

850

800

750

700

650



営業利益増減要因

(百万円)

100

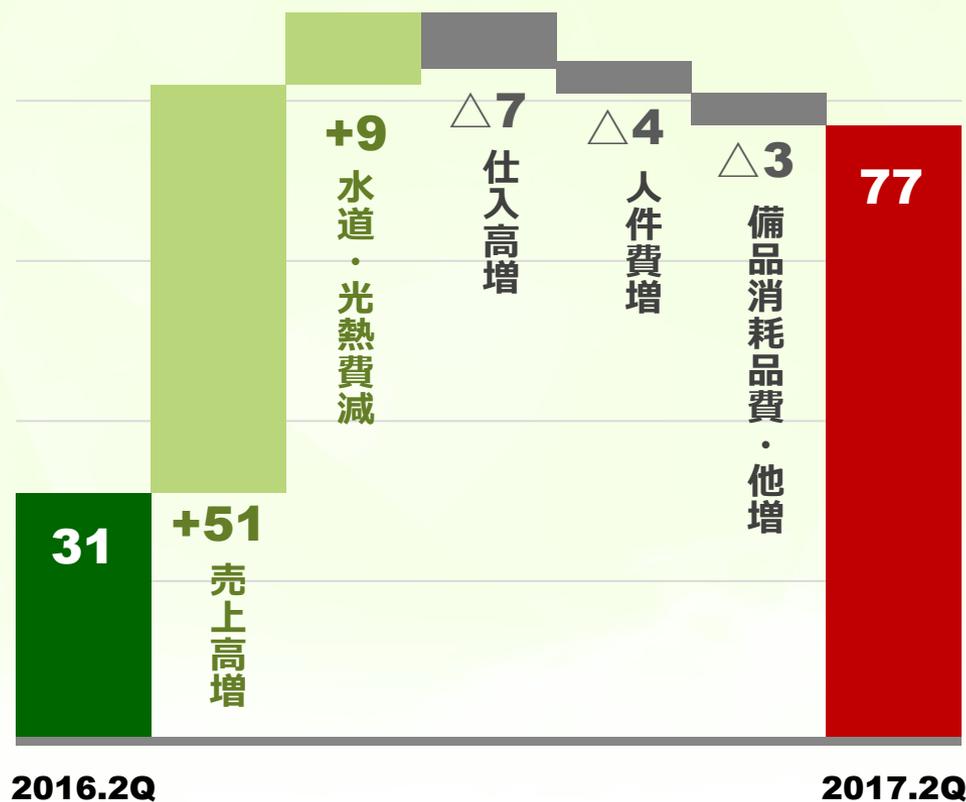
80

60

40

20

0



通期業績予想

2017年8月期業績予想

(百万円)

	2016年8月期実績	2017年8月期予想	増減額	増減率 (%)
売上高	51,170	55,112	3,942	+7.7%
営業利益	4,810	5,468	658	+13.7%
経常利益	4,699	5,519	820	+17.4%
当期純利益	1,900	2,694	794	+41.8%
配当 (円)	32	34	-	-

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

 配当通期**34円**の予定

株主還元

株主還元策 株主優待

株主カタログギフト



100株以上

▶ **3,000円相当**

1,000株以上

▶ **5,000円相当**

株主優待券



100株以上の株主様

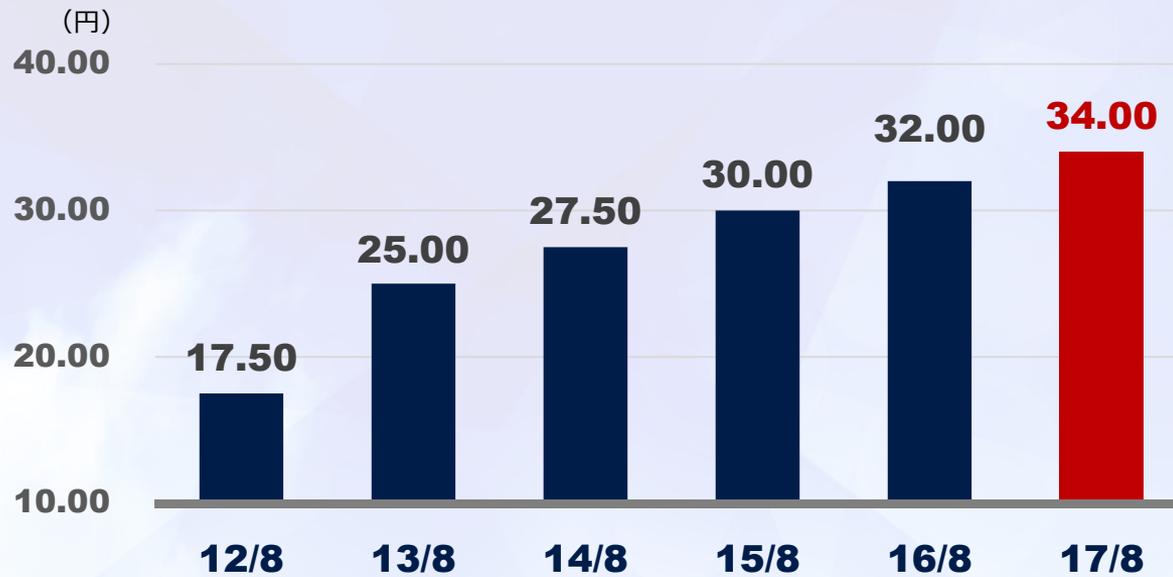
▶ **5,000円相当優待券謹呈**

◆17/8期 配当年間34円予想

<配当に関する考え方>

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

株主還元策 配当



上場以来
9期連続
増配

(円)

		2012年 8月期	2013年 8月期	2014年 8月期	2015年 8月期	2016年 8月期	2017年 8月期(予想)
配当金 (円)	第2四半期	8.75	12.50	12.50	15.00	15.00	18.00
	期末	8.75	12.50	15.00	15.00	17.00	16.00
	合計	17.50	25.00	27.50	30.00	32.00	34.00

下期の戦略と今後の展開

下期の戦略（カラオケ事業）

1 カラオケまねきねこ 出店継続

駅前繁華街への出店継続、建築出店比率の上昇、ワンカラ出店再開

2 営業施策の強化

ZEROカラ・ZEROカラ+・朝うた

3 運営全体の効率化

自動化・システム化

4 海外展開ネクストステージへ

韓国…ビジネスモデルの見直し

シンガポール…収益貢献加速 / 第3国への出店

下期の戦略（カーブス事業）

1 年間90~100の出店計画の継続

2 会員数100万人に向けた店舗網構築

3 顧客満足度の一層の向上

2016年度JCSI(日本版顧客満足度調査)で
3年連続1位(フィットネス部門)



4 社会問題解決型企业としての展開

自治体との連携、運動習慣の啓蒙活動

下期の戦略（温浴事業）

1

収益化促進へ施設、 コンテンツの拡充

小学生入館無料・ビンゴ大会等 各種キャンペーンの継続・強化
炭酸泉を全国の店舗に展開。

癒しスペース『MANEKIタウン』オープン(東京健康ランド)

2

省エネルギー取り組みの深化

熱交換器の導入、空調、濾過機、
ボイラーなど基盤設備の更新による消費量の効率化

3

新規出店の再開の検討

コシダカグループの目指すもの

コシダカグループはこれからも
「既存業種新業態」を
開発・成長し続けてまいります。

**We are dedicated to constantly
creating and expanding
new business models in existing industries.**

お問い合わせ



▶ IRについてのお問い合わせ

株式会社 **コシダカ** ホールディングス

TEL : 03-6403-5710

e-Mail : i-koshidaka@koshidaka.co.jp

URL : <http://www.koshidakaholdings.co.jp>

証券コード : 2157

本資料は、2017年8月期第2四半期の決算数値をもとに、企業情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2017年4月14日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。

本決算に記載されている当社および当社グループ以外の企業や業界等にかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。